射水市立東明小学校　学校だより

東明っ子

第 10 号

令和４年9月1日

２学期が始まりました！

37 日間の夏休みも終わり、まだまだ残暑が厳しい中、２学期が始まりました。コロナウイルス感染症の第７波が未だ猛威を振るっており、２学期の始業式は、テレビ放送で行いました。子供たちには「夏休みが終わりました。東明っ子みんなの元気な顔を見ることができて、とても嬉しいです。」と話しました。

２学期は、９月に５年生の宿泊学習、10 月には延期になった６年生の宿泊学習が予定されています。そして、学習の成果発表会や校区内オリエンテーリング、持久走記録会等、たくさんの行事が行われます。感染状況が沈静化し、できるだけたくさんの活動が予定通り行えることを願っています。そのためにも、学校では引き続き、マスクの着用や手洗いの励行、教室内の換気等、子供たちの安心安全のため感染予防に努めたいと思います。

ご家庭でも、感染予防対策にご協力よろしくお願いいたします。

PTA 親子早朝奉仕作業お疲れ様でした！

８月 27 日（土）のＰＴＡ親子早朝奉仕作業にＰＴＡ役員及び保護者の皆様、ご参加いただきありがとうございました。コロナウイルスの感染予防のため、作業時間を短縮し、参加者は一同に集まることなく、それぞれの持ち場につき、奉仕作業に取り組んでいただきました。

親子で一生懸命にグラウンド内や東明山、前庭や中庭、花壇等の除草を行っていただき、本当に校舎内外がきれいになりました。たいへん助かりました。

夏季休業中最後の土曜日であるにもかかわらず、学校のため、子供たちのために働いてくださっている姿は、ボランティアの心にあふれ、有難い気持ちになりました。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

地震津波から逃げる　～避難訓練～

８月 31 日（水）、大規模な地震が発生したと想定し、避難訓練を行いました。９時 25 分、震度５弱の大きな揺れが起きました。教頭先生が「訓練、訓練。地震です。教室にいる人はすぐに机の下にもぐりなさい。教室以外にいる人は、窓や壁から離れ、頭を守って、その場に座りなさい」と緊急放送を２回繰り返しました。そして、地震が収まったところで、子供たちに放送で避難を指示しました。東明小学校の北側には海が広がり、そのため津波が発生することを想定して、屋上へ避難しました。

子供たちは慌てることなく、落ち着いて真剣な様子で避難しました。屋上に到着しても、静かに黙って整列しました。訓練こそが本当に地震が起きた時のスムーズな避難行動につながり、役に立つと考えます。今日の避難の様子であれば安心です。地震はいつ起こるかわかりません。気を緩めることなく、いざというときに備え、子供たちの大切な命を守っていこうと思います。

コロナに負けず～夏の甲子園～

８月６日（土）～22 日（月）まで、夏の高校野球大会が阪神甲子園球場で行われました。東北勢が初優勝するという大盛り上がりを見せて終わりました。優勝した仙台育英の監督さんのインタビューを紹介します。

入学どころか、たぶんおそらく中学校の卒業式もちゃんとできなくて。高校生活っていうのは、僕たち大人が過ごしてきた高校生活とは全く違うんです。青春って、すごく密なので。でもそういうことは全部ダメだ、ダメだと言われて。活動していても、どこかでストップがかかって、どこかでいつも止まってしまうような苦しい中で。でも本当にあきらめないでやってくれたこと、でもそれをさせてくれたのは僕たちだけじゃなくて、全国の高校生のみんなが本当にやってくれて。例えば、今日の下関国際さんもそうですけど、大阪桐蔭さんとか、そういう目標になるチームがあったから、どんなときでも、あきらめないで暗い中でも走っていけたので。本当に、すべての高校生の努力のたまものが、ただただ最後、僕たちがここに立ったというだけなので、ぜひ全国の高校生に拍手してもらえたらなと思います。

コロナ禍でも、あきらめない気持ちが大切だと感動しました。

（校長　阿　尾　昌　樹）